

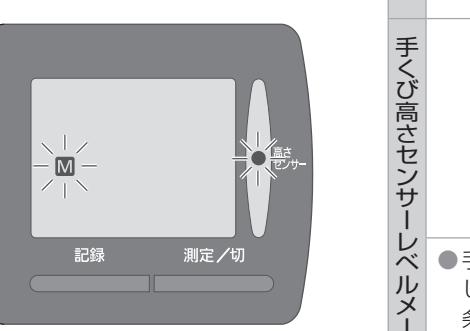
手くび高さセンサーを設定する (EW-BW35のみ)

手くび高さセンサーは、本体が設定された高さになっているかを検知してお知らせします。測定姿勢・場所(テーブルの高さ・椅子の高さなど)を決めて、本体が適正な高さ(心臓と同じ高さ)になるように設定し、毎回安定した条件で測定できるようになります。

- 次の場合は、センサーを設置せず、つど心臓の高さを確かめてお使いください。
 - ・家族など複数の方が使う
 - ・測る姿勢や場所が複数ある

1 表示が消えている状態で記録ボタンを長押す (3秒以上)

- Mと●が点滅
- 記録した測定値(P.20)が表示された場合は測定/切ボタンを押し、表示を消してやり直す



2 高さを合わせる

- 本体が適正な高さになるように、腕角度を調節する(P.17)

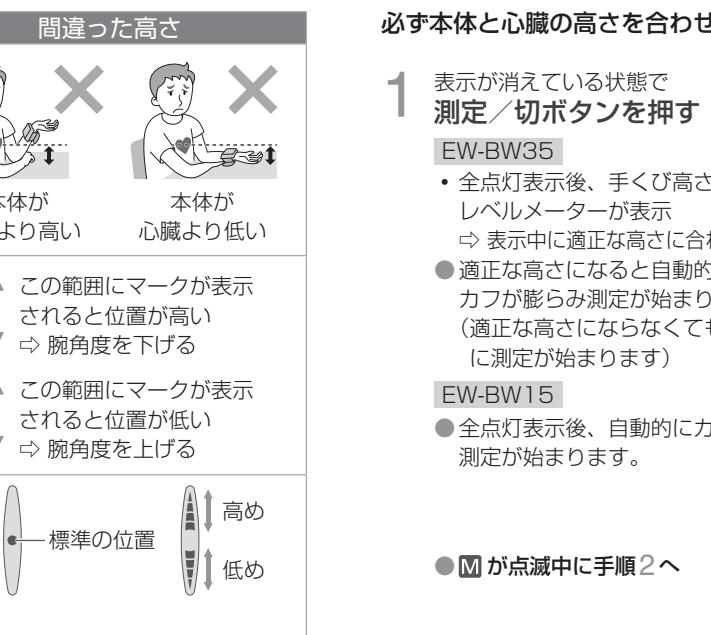
3 記録ボタンを押して設定完了

- Mと●が点灯
- レベルメーターの枠が表示

4 測定/切ボタンを押して終了する

- お知らせ) ●測定する場所や人が変わったときは、もう一度設定操作(上記)をしてください。

16



■手くび高さセンサーの設定を解除したいとき

- ① 表示が消えている状態で記録ボタンを長押す(3秒以上)
 - Mと●が点滅(レベルメーターの枠が表示)
 - 記録した測定値が表示された場合は測定/切ボタンを押し、表示を消してやり直す
- ② 再度、記録ボタンを長押す(3秒以上)
 - Mと●が点滅する
 - 記録ボタンを押さないと、測定値は記録されません。
- ③ 測定/切ボタンを押して終了する

17

測定する

必ず本体と心臓の高さを合わせてから測定してください。(P.8)

1 表示が消えている状態で測定/切ボタンを押す

[EW-BW35]

- 全点灯表示後、手くび高さセンサーレベルメーターが表示
 - ⇒ 表示中に適正な高さに合わせる(P.17)
- 適正な高さになると自動的にカフが膨らみ測定が始まります。

(適正な高さにならなくとも、約7秒後に測定が始まります)
・測定が始まります。

[EW-BW15]

- 全点灯表示後、自動的にカフが膨らみ測定が始まります。

■手くび高さセンサーの設定を解除したいとき

- ① 表示が消えている状態で記録ボタンを長押す(3秒以上)
 - Mと●が点滅(レベルメーターの枠が表示)
 - 記録した測定値が表示された場合は測定/切ボタンを押し、表示を消してやり直す
- ② 再度、記録ボタンを長押す(3秒以上)
 - Mと●が点滅する
 - 記録ボタンを押さないと、測定値は記録されません。
- ③ 測定/切ボタンを押して終了する

18

3 比較表示を確認する場合は、再度記録ボタンを押す

今後の測定値

- 平均値は、記録された測定値すべてを平均して表示します。

いつもの血圧値

- 記録した測定値を記録する場合、各サインも記録されます。

記録ボタン

- 無理な力を加えたり、落としたりしない(故障の原因)

●かばんなどに入れるときは、ボタンが押されないようにしてください。

→測定前に、5~6回深呼吸するとリラックスし、血圧が安定します。また、5分以上安静にしてから測定してください。

■手くびからはずし、まとめる

・面ファスナーを合わせてから、内側に入れる

・カフの巻きかたがゆるすぎませんか。

→手くびにしっかりと巻いてください。(P.13, P.15)

・測定中に動いたり、会話をしませんか。(P.13)

・不安やイララをを感じていませんか。

→測定前に、5~6回深呼吸するとリラックスし、血圧が安定します。また、5分以上安静にしてから測定してください。

■付属の収納ポーチに入る

・手くびを洗うときは

・手くびを洗うときは